

**「鹿児島県電子納品ガイドライン（案）」・「同運用の手引き」  
令和4年3月版 改定概要**

R04. 3. 25 監理課技術管理室

## 1 改定の基本的考え方

- (1) 電子納品に係る要領・基準等は、国の最新版を適用する。
- (2) 受注者のITレベルに合わせた柔軟な対応は、県独自の規定とする。
- (3) 従来の「令和2年3月版」から、新たに「令和4年3月版」へ改定する。

## 2 適用年月日

令和4年4月1日以降に契約締結の案件（工事・業務）から適用

## 3 主な改定点

### (1) 適用要領基準

- 【新】令和3年3月
- 【旧】平成31年3月

### (2) 電子成果品の提出部数

- 【新】最終成果（電子）の提出部数は正本1部、副本1部の2部とする。また、情報共有システムを用いた電子納品を行う場合は正本1部提出とする。
- 【旧】最終成果（電子）の提出部数は正本1部、副本1部の2部

### (3) 電子化の推進

- 【新】施工計画書及び業務計画書の紙と電子の二重化廃止（電子のみ提出）
- 【旧】施工計画書及び業務計画書の紙と電子の最終成果提出必須

### (4) 電子納品保管管理システムへの登録

- 【新】受注者から提出された電子成果品を電子納品保管管理システムに登録
- 【旧】正本1部、副本2部のうち副本1部を保管

## 4 留意事項

### (1) 写真の有効画素数

本県は情報の共有化について検討しています。100万～300万画素程度を超える有効画素数で撮影された写真は必要以上に容量が大きくなり、情報の共有化に支障を来しますので、有効画素数は必ず100万～300万画素程度に設定してください。

### (2) フォルダ構成

「REGISTER」の下に、着手前及び完成写真、「ORGnnn」オリジナルファイルフォルダを置く。「OTHERS」フォルダの下に「ORGnnn」オリジナルファイルフォルダを置く。

### (3) 情報共有システムを用いた電子納品

情報共有システムを使用する際は、大容量受渡機能のファイルサイズなどの機能制限等を確認し、受発注者間で受渡方法等を協議することとします。